

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習



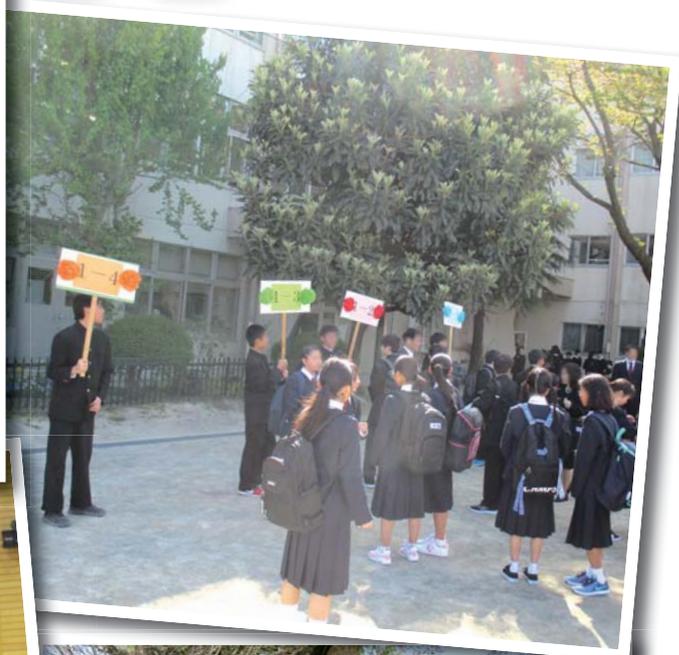
教育

はむらの



入学式式場

羽村市立羽村第二中学校



羽村市立小・中学校の入学式が行われました。

小学校に 477 人、中学校に 442 人（平成 30 年 4 月 7 日現在）が入学し、それぞれ新一年生として期待に胸を膨らませた学校生活が始まりました。

学校 学校紹介 よう 一緒に

校区

【武蔵野小学校】 校長 海東 朝美

「問題解決能力・人間関係形成力・主体的実践力を身に付けた子供のいる学校」

【目指す子ども像】

- ・ 自分で考え、自分の言葉で表現できる子
- ・ 人も自分も大切にすること
- ・ 心と体を鍛え、前向きに取り組む子



【方針】

素直さとあふれ出る活力を武器に、子どもたちの学び意欲を育て、生涯にわたって生きて働く力を育てます。

【取組】

- 思考育て：プログラミング的思考や問題解決的な学習を推進し、子どもたちの考える力を育てるとともに、基礎・基本(東京ベーシックドリルの活用、音読、漢字・計算練習、読み聞かせなど)の定着を図り、「確かな学力」を育てます。
- 心育て：行事や体験活動とおして、互いを認め合い、仲間を大切にすること、人権感覚を磨きます。あきらめない・くじけない・にげない子どもづくりを目指します。
- 武蔵野スタンダード：基本的な学習・生活習慣と生活規律の定着を目指し、社会性を身に付けさせます。

【小作台小学校】 校長 中村 匠

「学ぶ意欲あふれる学校」

～自分の考えをもち、豊かに表現できる子～



【方針】

学力向上を目指して言語能力の育成に向けた学習活動を日常的に楽しく行うとともに、地域を大切に、体験することを重視しながら今日のニーズに対応した教育を行います。

【取組】

- お話し会や読み聞かせ他豊かな読書活動、日常的な音読学習を生かし、対話や交流を充実に行う学習場面を工夫して主体的に学び表現する児童の育成を目指します。
- 広く地域の方から学ぶ機会をもつとともに、「ふるさと祭り」を異学年の交流体験から相手を尊重することを学ぶ絶好の場とし、地域と一体になって参加します。
- 道徳や人権、英語、オリンピック・パラリンピック、特別支援、食育といった今日的な「教育」課題に積極的に取り組めます。

【一中校区】

【羽村第一中学校】 校長 愛甲 慎二

【切磋琢磨】

【方針】

夢を実現するために日々切磋琢磨する生徒を育てます。

【取組】

- ユニバーサルデザインを考慮した授業を行い、学ぶ楽しさを感じられるように、授業改善を進めます。
- あと、もう一歩「頑張ろう」とする生徒を育てます。
- 都の体力向上推進事業(スーパーアクティブスクール)の指定を受け、生徒の長距離走を中心とした体力向上を目指します。



【羽村東小学校】 校長 西山 豪一

「誰もが通いたい学校
誰もが通わせたい学校」

【方針】

教職員がチームとなり、一人ひとりの児童に学ぶ喜びと自信をもたせ、確かな学力を育てるとともに、保護者・地域から信頼される学校を目指します。

【取組】

- 分かる授業(めあてと評価、手だてが一体化した授業)や個に応じた指導で児童の学力を伸ばします。
- 全校でユニバーサルデザインに基づく環境づくりや授業づくりに努め、児童の学習意欲を高めていきます。
- 「自分の身は自分で守る」ための力を育てるために、自転車・歩行者シミュレータなど、安全教育を充実します。



【羽村西小学校】 校長 渡邊 慎吾

「児童・保護者・地域の方々にとって
希望的な存在となる学校」

【方針】

児童にとって・・・児童の切なる願いに応える。
教職員にとって・・・職務を果たす過程で、成就感・達成感が味わえる。学校にとって、自分が必要であるという存在感が体得できる。

保護者・地域の方にとって・・・一人ひとりの児童や教職員の個性が活き活きとしている。魅力ある人格をもった教職員がいる。学習環境・生活環境の安全が保障され、美しく整っている。

【取組】

- 「確かな学力」の定着に向け、児童・保護者・地域の皆さんからの学校アンケート結果や各種学力調査などを基に授業の質の向上に努めます。
- 読書・計算練習・東京ベーシックドリルを活用し、基礎学力を高めます。
- 望ましい学習規律・生活規律を確立するために、「あじみこしは」を推進します。



【二中校区】

【羽村第二中学校】 校長 金子 真吾



【信頼 主体性 挑戦 まちづくり】

【方針】

日々の授業、さまざまな教育活動や学校行事などを通じて、教職員と生徒・保護者、生徒同士の信頼関係を構築します。

【取組】

- 授業改善を重点として、言語技術を培い、生徒との問答場面を設定し、なぜ、そう考えるのか「根拠」を問う場面を大切にします。
- 信頼で結ばれた仲間づくり、学級づくりを生徒が主体的に考えます。不登校の予防と復帰を中心とした学校経営を展開します。
- 特別な配慮が必要な生徒、外国にルーツをもつ子どもたちへの理解を深めます。

【富士見小学校】 校長 岡前 克之



【自分物語をつくる楽校
やさしさいっぱい富士見小】

【方針】

子どもたちに、「ひと・もの・こと」との【かわり力】を育て、【課題発見解決力】を目指し、【実践力・継続力】を高めていく教育活動を進めます。

【取組】

- 児童の不思議だなと思う心や態度を大切にして、自ら課題を解決しようとする学習過程をつくり、できる喜びにあふれる楽しい学校にします。
- 子どもや保護者の心に寄り添い一人ひとりを大切にしたい指導をします。
- 安心安全と成長を支える環境整備に取り組みます。

【栄小学校】 校長 小山 夏樹



【^{みなぎ}気の漲る学校】
～元気・やる気・本気・根気……
歌声が響きあい体力気力が充実した栄小～

【方針】

子どもたちの「夢の土台」をつくる質の高い教育の実現を目指し、「凡事徹底」(当たり前のことを当たり前に行うこと)に努めます。

【取組】

- 全クラス毎週・翌週の教育計画を載せた学級便りを発行し、家庭と連携した意図的・計画的な教育活動を行います。
- 「あじみこし」(挨拶・時間・身なり・言葉づかい・姿勢)を生活指導の合言葉とし、生活規律を身に付けさせます。
- 1～6年生で歩き遠足を実施するとともに、12月には持久走大会を開催し、足腰を鍛え、体力と苦しさには負けない精神力を養います。
*毎朝6年生による校旗掲揚を行い、愛校心を育てます。

羽村市立小・中

「つなごう 育て」

【三中】

【羽村第三中学校】 校長 田村 文雄



【みんなが輝く みんなの学校】

【方針】

一人ひとりの生徒、羽村三中に関わる全ての教職員・保護者・地域の皆さんが主役になる『みんなの学校』を目指します。

【取組】

- 一人ひとりの個性や能力の伸長を図り、「確かな学力」を育む学校
基礎基本の力・自学自習の力・学ぶ習慣を身に付ける力を育成していきます。
- 郷土、羽村を愛し誇りに思い、「豊かな人間性」を育む学校
羽村三中おもしろいプロジェクト「思い合う心・言葉・行動」を進めていきます。「東京都道徳教育推進拠点校」の指定を受け、「特別の教科道徳」の指導内容の先行実施を行い、研究・開発などに取り組みます。
- 強い意志とたくましく生きるための「健康や体力」を育む学校
行事・部活動・奉仕活動等に一生懸命に取り組む力を推進していきます。

【松林小学校】 校長 瀬戸 隆幸



【ほほおびが
つくる
美しい学校】

【方針】

子どもたちをいつも中心に据え、教職員が一丸となり、「チーム松林」として、楽しく明るい学校を創っていきます。

【取組】

- 日々の授業を充実させるとともに、豊かな体験活動をとおして、学ぶ楽しさやできた喜びを感得させます。
- オリンピック・パラリンピック教育を推進するとともに、運動能力の向上や運動習慣の定着を、家庭・地域と連携して取り組みます。
- 人権尊重教育を充実させるとともに、不登校やいじめの未然防止、早期発見・早期対応に努め、子どもたちの豊かな心を育みます。

紹介します！小中一貫教育の取組み つなごう∞育てよう∞いっしょに

羽村市立中学校では、『新たな3学期制』がスタートしました！
 ※小学校は、今までどおり2学期制を継続します

平成30年4月から、羽村市立中学校で、『新たな3学期制』がスタートしました。

市では、平成28年度に中学校の3学期制移行を決定し、羽村市におけるこれからの学期制について、基本方針をまとめました。

基本方針に基づき、これまでに「はむらの教育」などでお知らせするとともに、学校では、お便りや保護者会などを通じて保護者や児童・生徒に対して説明を行いました。

また、平成29年度は学校と教育委員会が連携しながら移行準備作業を行いました。

そして、平成30年度は、『新たな3学期制』の初年度にあたり、これまでの学校行事を大きく変えることなく実施し、小中一貫教育の取組みの継続を図っていきます。

今後小中一貫教育を柱として、小・中学校が連携して羽村の教育を充実していきます。

【問合せ】学校教育課指導係（内線376）

小学校

小学校においては、小中一貫教育9年間における「個性の形成期」として捉え、基本的な生活習慣や、学習への意欲を養う期間として、2学期制の長い評価期間の中で、学校行事や体験活動、地域行事、小中連携事業をとおして、児童をじっくり育てていきます。



▲稲作体験



▼運動会



▲英語授業



▼日光移動教室

中学校

中学校においては、小学校で形成された土台を基に、小中一貫教育9年間における「個性の発展期」として捉え、学期ごとに年3回評価を行うとともに、自分の学習や生活を振り返ることで、生徒の成長へとつなげていきます。また、小中一貫教育「人間学」（キャリア教育・職場体験など）により、生徒の将来へとつなげていきます。



▲スキー教室



▼職場体験



▲職場体験報告発表会

スポーツセンター

■卓球場の利用時間などの変更 卓球場が利用しやすくなりました

スポーツセンターの卓球場について、4月1日から利用時間と利用料を変更しました。



多くの方に利用いただいている卓球場ですが、これまで最大4時間まで利用できたため、土・日曜日などご家族連れが多く利用される日には、待っても利用できないということがたびたびありました。

こうした状況を改善するために、1回の利用時間を2時間までに変更しました。今までの最大4時間までの利用では、実際の利用時間が1時間の場合もあれば4時間の場合もあるなど、利用する方によってまちまちであったことから、交替時間も不確定で利用しにくい面がありました。今回の改定により、多くの方が2時間の利用となることから、交替時間がより明確となります。これにより、待ち時間が予想できるようになり、待つて利用される方も増え、より多くの方にご利用いただけるようになりました。

卓球を始めたばかりの方、休日にスポーツをしたいご家族の方などは、利用しやすくなった卓球場を、ぜひご利用ください。ラケットやボールの無料貸し出しもあります。



なお、開館以来変更していなかった、利用料も大人150円（市内在住・在勤者）子ども70円（市内在住、中学生以下）に変更しています。変更となった分、貸し出し用ラケットも新品に取り換えていますので、お誘いあわせの上、ご利用ください。お待ちしております。

また、競技として、団体でもう少し長い時間卓球を実施したいという方は、ホールを予約していたかどうかをお勧めします。

利用方法などは、市公式サイトをご覧ください。だくか、スポーツセンターまで直接問い合わせてください。

【問合せ】スポーツセンター ☎5555-0033

図書館

■蔵書点検のお知らせ

図書館では、蔵書点検に伴い、6月12日（火）～21日（休）を休館します。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

◆蔵書点検とは

蔵書点検では、図書館に所蔵している資料の確認を行います。実際の図書が置かれている場所とデータ上の登録場所に違いがないか、行方がわからなくなっている資料がないかなどの確認を行います。

◆蔵書点検の内容

2人1組で作業を行います。1人が資料を書架（本棚）から出し、もう1人が1冊ずつバーコードを読み込んで確認します。地下、1階、3階の書架はもちろん、閉架書庫（利用者には入れません）の資料全てを出し入れして確認を行います。

蔵書点検では汚れのひどい本、水に濡れたため波打ってしまった本、ページが破れてしまった本などの確認もしています。



皆さんにたくさんの本を読んでもただけよう、これからも適切に蔵書管理をしていきます。

※蔵書点検前に本を借りると・・・返却日が延長されます。たくさん本を読めるチャンスでもあります。ぜひ利用してください。

※詳しくは、6月1日号「広報はむら」をご覧ください。

【問合せ】図書館 ☎554-2280

生涯学習センターゆとりぎ

ゆとりぎインフォメーション

■ゆとりぎ市民大学講座

「生涯にわたる発達心理学（全3回）」受講者募集

子どもの心と体が成人へと成長していく様子を描きつつ、老いに伴う衰退や喪失もまた「発達」の重要な側面として捉えることで、人の一生を全体的に理解する講座です。

日 時 5月27日、6月3日・10日（いずれも日曜日）

午後2時～午後4時

※各回のみの参加も可能です。

ゆとりぎレセプションホール

参加費 無料

申込み 電話、ゆとりぎ窓口または電子申請サービスから申し込んでください。

締め切り 5月11日（金）

■チケットの販売および講座の申込み受付を午後8時までに延長しました

平成30年4月より、チケットの販売および講座の申込み受付を午後8時まで行っています。

ゆとりぎでは年間を通じてさまざまなイベントを開催していますので、ぜひご参加ください。

○発売中のチケット（5月1日現在）

- ・第56回羽村ゆとりぎ寄席
- ・越中八尾おわら風の盆と西多摩の郷土芸能（奥多摩町川野車人形）
- ・式町水晶サマーコンサート

※詳細については、市公式サイトをご覧ください。



第2・3回講師 石川智氏
(杏林大学講師)



第1回講師 櫻井未央氏
(杏林大学講師)

■「ゆとりぎ交流ひろば」をご利用ください

社会教育関係団体、サークルなどは、活動の成果を発表する場として、ゆとりぎ交流ひろばが利用できます。

ただし、「施設を損傷する恐れがある」「入場料を徴収する」「販売が主と認められる」「政治・宗教活動」「火器その他危険物を使用する」「観覧制限がある」などに該当する催事の利用はできません。

詳しくは、問い合わせしてください。

使用料 無料

利用時間

ゆとりぎ開館時間内（月曜日休館。雨天時やウッドデッキが水濡れなどにより危険と判断したときは中止）

申込み

使用を希望する日の3カ月前の月の初日から、使用を希望する日の7日前までにゆとりぎ窓口で申し込んでください。



【問合せ】

生涯学習センターゆとりぎ

☎570-0707

郷土博物館

■企画展「こいのぼりと五月人形」開催中！

黒と赤の大きなこい、青と緑の小さなこい。博物館では今、大小さまざまなこいのぼりたちが泳いでいます。

館外の旧下田家住宅にも、庭に棹を立て、全長6mのこいのぼりをあげています。古民家の庭に空高くたなびく、雄大なこいのぼりをご覧ください。

展示は、5月13日（日）まで開催しています。ぜひ、お越しください。

時間 午前9時～午後5時

※旧下田家住宅は午後4時まで

休館日 月曜日

入館料 無料



【問合せ】

郷土博物館 ☎558-2561

社会教育関係団体の活動費の一部を補助します！

市では、学習・文化活動やスポーツ・レクリエーション活動などを行う団体の事業に要する経費の一部を補助金として交付しています。

■補助対象となる事業

(次の①～④の事業のうち、2事業まで補助金を交付します)

- ① 団体の日常的な活動(毎週の定期練習や各種大会・発表会への参加など)
- ② 団体による一般市民を対象とする事業(市民を対象とした講座やワークショップ、スポーツ活動など)
- ③ 一般市民が利用できる学習資料等の作成、発行
- ④ 社会奉仕・社会参加といったボランティア活動など、広く市民生活の向上に寄与すると認められる事業、その他社会教育の振興に役立つと認められる事業

■申請書の配布場所

- 生涯学習総務課(市役所西庁舎3階)
- 生涯学習センターゆとろぎ
- スポーツ推進課(スポーツセンター内)

■申請書の提出期限

○平成30年6月1日(金)午後5時まで

■申請書の提出先・問合せ

- 学習・文化団体について
↓生涯学習総務課生涯学習推進係(内線363)
- スポーツ・レクリエーション団体について
↓スポーツ推進課スポーツ推進係 555-0033

※詳しくは、問い合わせください。

平成29年度

羽村市教育委員会表彰

☆おめでとーございます☆

羽村市の教育、芸術、文化、技芸、スポーツなどの振興に尽力し、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行いました。

■表彰状授与

児童・生徒 19人、3団体
教職員・教育功労者 8人

※対象期間：平成29年1月1日

～12月31日

■表彰日：平成30年3月16日(金)

■会場：生涯学習センター

ゆとろぎ



▲表彰状授与の様子

【問合せ】

生涯学習総務課
総務係(内線353)

教育随想

卒業から見たこと

小・中学校の卒業式。卒業生たちは、「先輩のきりっとした行動や凛々しい姿を見ながら、自分たちもあなりたいと頑張ってきました」と在校時代の思い出を語り、在校生たちは、「卒業生の皆さん、今度は私たちが先輩から学んだことを引き継ぎ、この学校を良い学校にしていきたいです」と宣言してくれました。

先輩から後輩へと引き継がれる学校生活への思い、上級生としての自覚の醸成、良い学校にしたいという願いと決意。児童・生徒の言葉と成長した姿に胸を打たれ、感激したことを思い出します。

子どもたちの日々の学びと成長が学年を経て循環し、学校の歴史や伝統、校風が形成されます。「そうか、学校は子どもたちが創っているんだ」と思うとともに、そうした子どもたちを育てている学校に感謝をしているところですよ。

年度末に各校で行われる金管バンドや吹奏楽部の定期演奏会。活動を引っ張ってきた最上級生にとって最後の演奏会です。卒部生の表情には自信があふれ、下級生からは、「これからは我々がやっていくんだ」という強い意志を感じました。そうした子どもたちの成長の循環は、「生きる力」、「自立への力」を育てることにつながり、学校教育における大きな成果であり、かけがえのない財産だと思います。

来年の卒業に向けて頑張っていく最上級生にエールを贈ります。



教育長 桜沢 修

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 555-11698

体育協会は、昭和38年10月に体育関係団体6団体で設立し、平成16年1月にNPO法人となりました。現在は、21団体、4106人の会員を有し、市内スポーツの統括団体となっています。

体育協会年間事業予定

- 4月14日(土) 第49回羽村市総合体育大会総合開会式兼第71回都民体育大会結団式(羽村市委託事業)
- 5月19日(土) 平成30年度NPO法人体育協会通常総会
- 7月29日(日) 第43回はむら夏まつり「パットゴルフ大会」
- 10月7日(日) 第71回羽村市市民体育祭(羽村市委託事業)
- 11月24日(土) 第2回多摩川カヌー駅伝 & ウォークラリー
- 1月27日(日) 第32回羽村市ふれあい綱引き大会 (羽村市委託事業)
- 2月 スポーツカレンダー作成 (教育委員会と共催)
- 3月 第37回羽村市駅伝大会 (羽村市委託事業)

羽村市からの委託事業

- ・富士見公園クラブハウス受付事務等委託
- ・スポーツ事業委託
- ・スポーツセンタートレーニングルーム業務委託
- ・堰下レクリエーション広場管理委託

羽村市文化協会

TEL 090-5510-0191

第13回 羽村市美術・工芸展

市内で活動している文化協会加盟34団体、240人を超える出品者による展示会を開催します。ぜひご来場ください。

- 第1期 絵画の部 4月24日(火)～29日(日)
- 第2期 書と篆刻の部 5月8日(火)～13日(日)
- 第3期 写真の部 5月22日(火)～27日(日)
- 第4期 絵画の部(油彩画、パステル画他) 6月5日(火)～10日(日)
- 第5期 陶芸の部 6月12日(火)～17日(日)
- 会場…生涯学習センターゆとろぎ 展示室
- 主催…羽村市文化協会 後援…羽村市教育委員会

第49回羽村市文化祭説明会及び実行委員会

○文化祭説明会

日時…5月10日(木) 午後7時
 場所…生涯学習センターゆとろぎ 講座室1
 ※文化祭参加希望団体(個人)は、必ず出席してください。出席者は各団体2人まで。

○第1回文化祭実行委員会

日時…6月21日(木) 午後7時
 場所…生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

平成30年度羽村市文化協会総会

日時…5月26日(土) 午後2時
 会場…生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

第69回 ゆとろぎサロンコンサート (入場無料・自由)

「名曲アルバム」 オペラ歌手/大井 哲也さん
 日時…5月26日(土) 午後1時～1時40分(総会前)
 会場…生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

生涯学習センターゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室	Tel 554-1331
				ハーモニースクールはむら	